

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月09日

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	新居浜市												
計画の目標	東南海・南海地震の発生が懸念されるなかで、効率的に下水道施設の老朽化対策、地震対策を実施し、安全安心な生活環境の実現を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	696	A	662	B	0	C	34	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	4.88	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末	R2末	R4末
1	処理場における地震対策実施率を向上させる。 処理場及における地震対策実施率 対策実施済施設数 / 緊急に対策を実施すべき施設数	0%	100%	100%
2	ストックマネジメント計画を策定し、処理場及びポンプ場における長寿命化対策実施率を向上させる。 処理場及びポンプ場における長寿命化対策実施率 対策実施済設備数 / 対策を実施すべき設備数	26%	52%	52%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・愛媛県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A07-001、A07-002、A07-003、A07-004、A07-005、A07-006												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	終末処理場	改築	新居浜市下水処理場・菊本雨水ポンプ場(長寿命化)	管理棟建築設備等	新居浜市						153		策定済
	下水道長寿命化計画																		
	A07-002	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	終末処理場	改築	新居浜市下水処理場・菊本雨水ポンプ場(ストックマネジメント)	機械棟・ポンプ棟土木建築設備、脱水機設備等	新居浜市						332		策定済
	下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	終末処理場	改築	新居浜市公共下水道(総合地震対策)	ポンプ棟(耐震実施設計)	新居浜市						17		策定済
	新居浜市下水道総合地震対策計画																		
	A07-004	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	改築	調査設計	管渠調査	新居浜市						12		-
A07-005	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	改築	調査設計	ストックマネジメント計画策定	新居浜市						146		-	
A07-006	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	改築	調査設計	総合地震対策計画策定	新居浜市						2		-	
										小計						662			

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						662		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	-	老朽化施設データベース 構築事業	データ化延長 L=50km	新居浜市						34		-
基幹事業の管渠調査などの点検調査結果を蓄積し、ストックマネジメント計画に基づく改築計画に有効活用するため、公共下水道老朽施設のデータベースを構築する。																			
											小計						34		
											合計						34		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	30	82			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	30	82			
前年度からの繰越額 (d)	0	19			
支払済額 (e)	11	72			
翌年度繰越額 (f)	19	29			
うち未契約繰越額(g)	1	2			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	3.33	1.98			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全安心な生活環境の実現（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。	
I. 目標の妥当性 1) 社会資本整備重点計画、愛媛県全域下水道化基本構想等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 総合計画、環境基本計画、都市計画マスタープラン等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域課題（定住促進、安全・安心の確保等）を踏まえた目標設定となっている。	○
I. 目標の妥当性 2) 広域的観点から、整備地区の位置づけが行われている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標（数値目標）の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が見込まれるものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画について住民等との合意形成ができている。	○

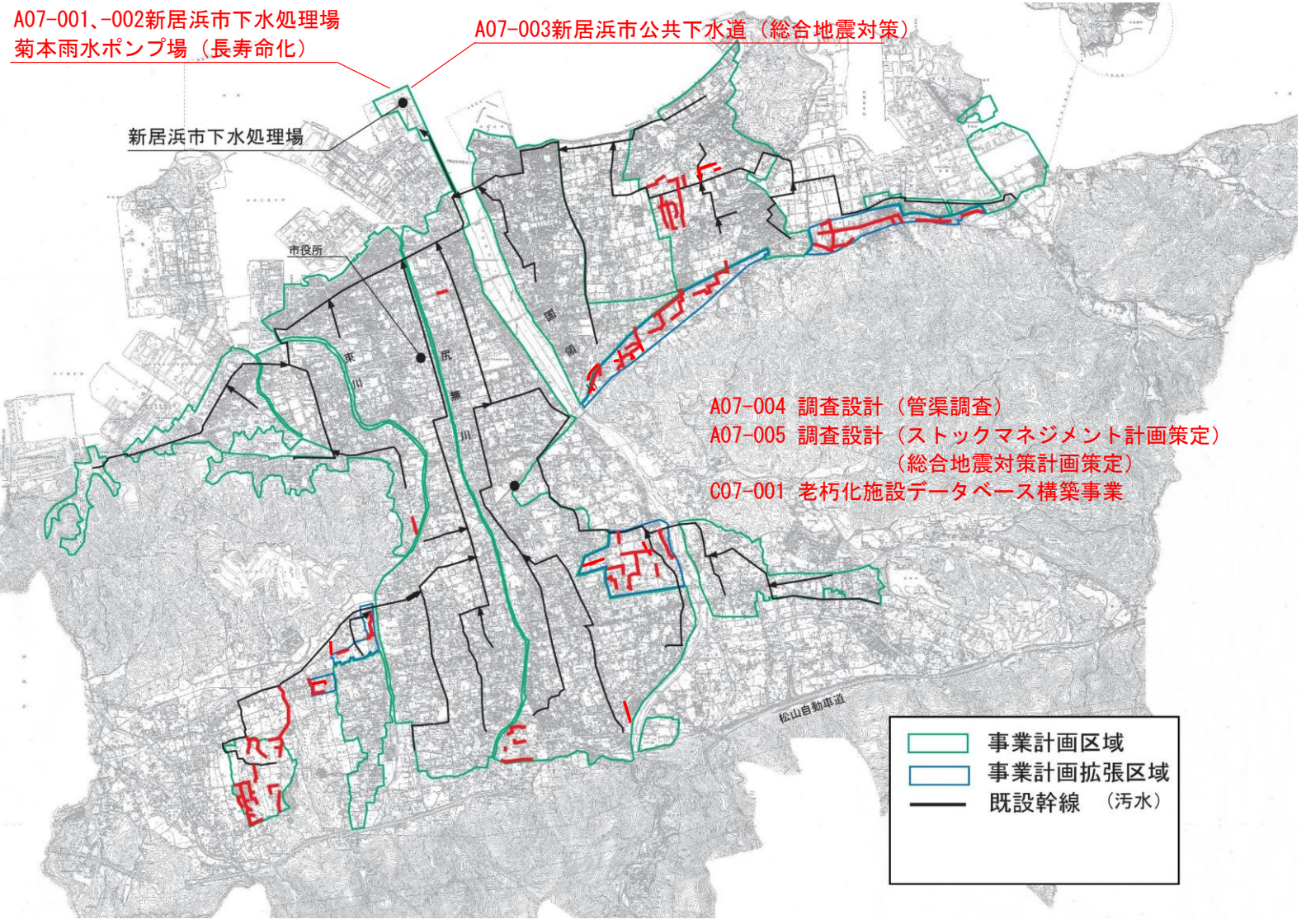
事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性 2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意	
III. 計画の実現可能性 1) 事業推進に向けた地域の機運が醸成されている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 継続的な事業の展開が見込める。	○

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（防災・安全）		
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	新居浜市

新居浜処理区計画図



A07-001、-002新居浜市下水処理場
菊本雨水ポンプ場（長寿命化）

A07-003新居浜市公共下水道（総合地震対策）

A07-004 調査設計（管渠調査）
A07-005 調査設計（ストックマネジメント計画策定）
（総合地震対策計画策定）
C07-001 老朽化施設データベース構築事業

- 事業計画区域
- 事業計画拡張区域
- 既設幹線（汚水）